

みずほCustomer Desk Report 2018/05/10号 (As of 2018/05/09)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.32
TKY 9:00AM	109.04	1.1868	129.39	1.3553	0.7448
SYD-NY High	109.83	1.1897	130.47	1.3607	0.7473
SYD-NY Low	109.01	1.1823	129.38	1.3499	0.7413
NY 5:00 PM	109.75	1.1851	130.04	1.3549	0.7461
NY DOW	24,542.54	182.33	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	7,339.91	73.00	日本10年債	0.0500	0.00bp
S&P	2,697.79	25.87	米国2年債	2.5321	2.06bp
日経平均	22,408.88	▲ 99.81	米国5年債	2.8407	3.06bp
TOPIX	1,772.91	▲ 6.91	米国10年債	3.0052	3.39bp
ソコ日経先物	22,500	▲ 5.00	独10年債	0.5590	0.05bp
ロンドンFT	7,662.52	96.77	英10年債	1.4575	1.40bp
DAX	12,943.06	30.85	豪10年債	2.7855	5.00bp
ハンセン指数	30,536.14	133.33	USDJPY 1M Vol	6.85	0.15%
上海総合	3,159.15	▲ 2.35	USDJPY 3M Vol	7.45	0.05%
NY金	1,313.00	▲ 0.70	USDJPY 6M Vol	7.94	0.04%
WTI	71.14	2.08	USDJPY 1M 25RR	-0.55	Yen Call Over
CRB指数	203.70	1.61	EURJPY 3M Vol	7.73	▲ 0.04%
ドルインデックス	93.04	▲ 0.08	EURJPY 6M Vol	8.12	▲ 0.08%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月9日	20:00	米 MBA住宅ローン申請指数	-	-0.4%
	21:30	米 PPI最終需要(前月比/前年比)	4月 0.1%/2.6%	0.2%/2.8%
	23:00	米 卸売在庫(前月比)	3月 0.3%	0.5%
		米 ポスティック・アトランタ連銀総裁「インフレ率が目標を上回ることは、政策面で問題にはならない」		

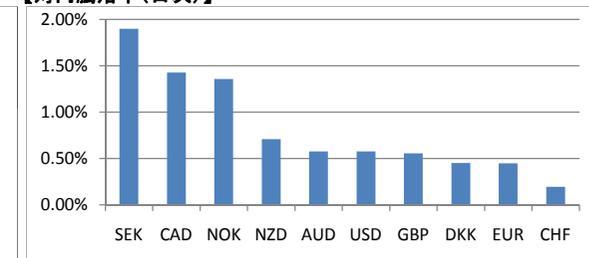
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月10日	08:50	日 経常収支	3月 ¥2,899B	¥2,076B
	08:50	日 日銀金融政策決定会合における主な意見	-	-
	17:30	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	3月 0.2%/3.1%	0.1%/2.2%
	20:00	英 BOE金融政策決定会合 政策金利	-	0.500%
	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	4月 0.3%/2.5%	-0.1%/2.4%
	21:30	米 コアCPI(前月比/前年比)	4月 0.2%/2.2%	0.2%/2.1%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	219k 211k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.00-110.00	1.1800-1.1900	129.00-130.50

【マーケット・インプレッション】

米国によるイラン核合意離脱や米週間石油在庫統計で3週間ぶりに在庫減となったことから原油価格が高騰、エネルギー株主導で株式市場が堅調となったことや原油高によるコストプッシュインフレ懸念から米金利が上昇したことを受けて、ドル円は109円台前半から一時109.83まで底堅く推移した。しかし本日のドル円は上値重い展開を予想する。米国によるイランへの経済制裁は約半年かけて実施される見通しであることから近日中に新たなニュースが出る可能性は低く、原油価格は調整から反落しよう。また、先週、110円台を示現したものの依然と110円付近では輸出企業による売り意欲も強いと予想されることからドル円は上値重い展開となろう。

東京	東京時間のドル円は109.04レベルでスタート。足もと、米金利とドル円相場が相関性を取り戻しつつある中、朝方、米10年債利回りが上昇し一時3%に迫る動きを見せるとドル円もおおよそ一週間ぶりの水準となる109円台後半まで上値を伸ばした。午後に入り上昇は一服。同水準での推移が継続し、結局109.63レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.63レベルでオープン。米国のイラン核合意離脱の影響から、原油価格は一時約3年ぶりの1バレル=71ドル超となり、米10年債利回りも3%を上回る中で、ドル円は109.81まで上昇し、109.72レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1837レベルでオープン。1.1889まで堅調に推移し、1.1881レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3521レベルでオープン。1.3499まで下落する局面がみられたが、その後は上昇基調に転じ、1.3590レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	米国の核合意離脱を受け原油価格が上昇し、インフレ期待が高まるとの見方から米金利も上昇したことにより、海外市場でドル買いが強まり、109.81まで上昇したドル円は、109.72レベルでNYオープン。朝方は、米4月PPIが予想を下回ったことから、109.57まで下押しするものの、その後は再びドル買いが強まり、109.83まで上昇する。10時半に発表の米週間石油在庫統計では、3週間ぶりに在庫減となったことから、原油価格が上昇する動きに、その後もドル円は高値圏での推移が続き、109.75レベルでクロスした。一方、ユーロドルは海外市場でドル買いが強まったことから1.1823まで下落するが、その後は株高を受けたユーロ円の買いに1.1889まで戻し、1.1881レベルでNYオープン。朝方は米PPIの結果を受け1.1897まで上昇するが、その後はドル買いが強まったことから1.1841まで反落する。午後は方向感の無い推移が続き、1.1851レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 田家・坂本